

4-8 伊豆半島の重力変化

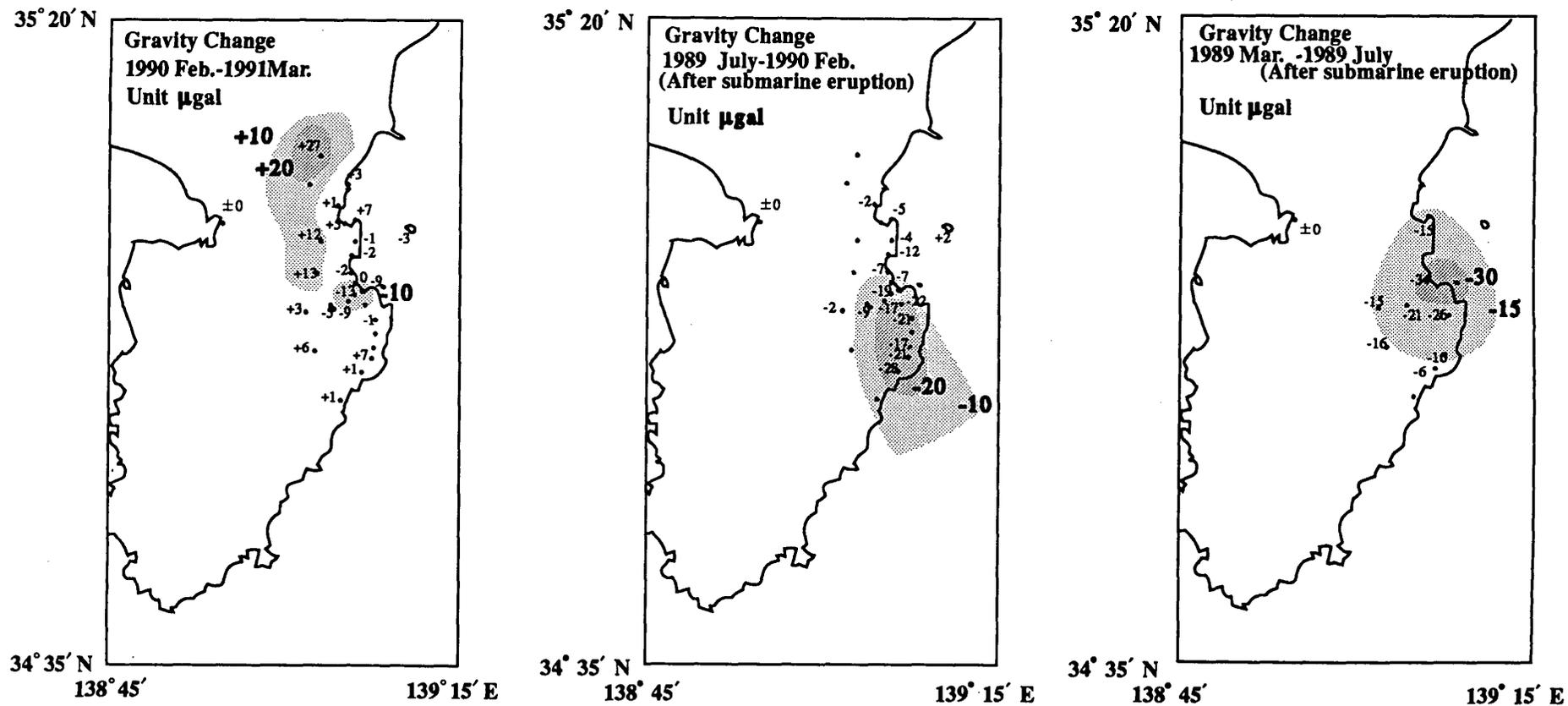
Gravity Change in the Izu Peninsula

東京大学地震研究所 測地移動班

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

同一重力計による繰り返し測量の結果を第1図に示す。いずれも BM-9402 (沼津市) を不動と仮定している。測定精度は±5ないし10 μ galと見積もっている。この図の主な特徴は以下のとおりである。

- (1) 伊東市付近の異常な重力変化は現在は、ほとんど鎮静化している。
- (2) 現在の重力変化パターンは1970, 80年代に継続していた、八幡野、伊東を中心とした変動パターンとはあきらかに異なっている。変動の中心は伊豆半島を更に北上するきざしを見せている。



第1図 伊豆半島における1989年3月以降1991年3月までの重力変化

Fig. 1 Gravity change in the Izu Peninsula since March 1989 until March 1991.